



三本杉



令和4年11月1日

校長 桑原 豊行

授業参観ありがとうございました



先週の27日、28日には今年度2回目の授業参観を実施いたしました。お忙しい中、皆様には多数ご参加いただきましてありがとうございました。加賀市では道徳の授業を保護者に公開することをすすめており、今回、本校では5つの学級が道徳の授業を行いました。3年2組では保護者の皆様より授業の感想をいただきましたので、紹介させていただきます。

教材名 ～光祐（こうすけ）くんのアサガオ～

白血病の光祐くんは、1年生のときにアサガオの種をまきました。大切に育てていましたが、病気が悪化し天国へ旅立ってしまいました。ある日、お母さんは光祐くんのアサガオが咲いていることに気づき、光祐くんからの宝物として、アサガオの種を毎年大切に育てようと考えました。さらに、お母さんは、その種を「骨髄バンク」運動に役立てました。今も光祐くんのアサガオは日本の各地で花を咲かせています。というお話です。

【保護者の皆様からの感想】

- ・子どもが9才まで元気に生きてくれた事に感謝の気持ちをこの授業で改めて思いました。
- ・子どもたちから素敵な言葉がたくさん出ていてすごいなあと思いました。大切にされているからこそ出てくる言葉だと思います。
- ・深い話を聞けて、命の大切さを感じてもらえたらうれしいです。自分だけでなく周りの人の事も大切にできる人になってほしいです。
- ・一人一人きちんと手を挙げ、意見を言い、それに対して周りはその子の方を向き「なるほど」「いいね」等の反応をしていたので、クラス全体で考えているのがよく分かりました。

学習指導要領の下、小学校では平成30年度より道徳が「特別の教科道徳」として位置づけられ、子どもたちが進んで考えをもち、話し合いを通して考えを深めることが重視されました。上記の感想にもあるように、自らの考えを発表する力はこれから生きる子どもたちには必要な力です。学校では引き続き、道徳の授業の重点化を図り取組を進めていきたいと考えています。



久しぶりの避難訓練 10/5



地震発生、そして火災発生という想定の下、避難訓練（天候の関係で当日の集合は体育館）を実施しました。子どもたちには「お・か・し・も（おさない・かけない・しゃべらない・もどらない）」の約束を守って素早く避難することをねらいとして行いました。訓練ではハンカチを使って口を押さえ、静かにそして真剣に避難する様子が見られ、市消防署の方からも「しっかり行動できている。」という評価をいただきました。児童からの感想や振り返りアンケートの結果を紹介します。

感想や振り返りアンケートの結果を紹介します。

- ・久しぶりの訓練で、ベルが鳴ってドキドキしました。うまく避難できました。
- ・火事の際に煙を吸うと、体が動かなくなるので、素早く逃げようと思いました。
- ・真剣に訓練できました。みんなで自分たちの命を守りたいと思いました。

	できた	できなかった
1. 放送をしっかり聞いた	98%	2%
2. 机の下にもぐり、身を守った	98%	2%
3. ハンカチで口を押え、避難した	92%	8%
4. 「おかしも」を守った	96%	4%
5. 真剣に訓練に参加した	95%	5%

訓練を通して、子どもたちなりに命の大切さを実感することができましたが、上記の通り全員ができたという結果ではありませんでした。学校では引き続き防災意識を高めて参ります。各家庭におかれましても、いざという時に備え、避難場所や経路等についてはご確認をお願いします。

6年合宿 ～芦原青年の家～



6年生が10月18（火）～19日（水）の2日間、自然体験学習として合宿に行ってきました。

1日目：入所式、ニュースポーツ、サイクリング、レザークラフト
キャンプファイヤー、入浴、班長会議

2日目：朝のつどい、ウォーキングクイズラリー、野外炊さん
（カレー作り）、退所式

キャンプファイヤーでは火の神から4つの火を授かりました。また、野外炊さんでは班で協力して活動を進め、おいしくカレーをいただくことができました。2日間いろいろな体験をすることができ、子どもたちにとっては小学校生活のよい思い出となりました。

